

今、国会で桜田大臣の「自分でパソコンを打つことはない」発言が波紋を広げている。サイバーセキュリティ担当大臣を兼務しているだけに、海外メディアからも批判と疑問の声が上がっている。

大臣ともなると忙しくて自分でパソコンを打つことはないと思うが、立场上それなりの知識がないとまずいだろう。「USB ジャック」に関する質問に対して、「万全の対応をする」と答弁。どうも USB ジャックを「ハイジャック」の仲間だと勘違いしているという疑惑が生まれている。海外ならずとも大臣を任せていいの？と国民が不安に思うのも無理はない。永田町では「桜田門外の変」をもじって「桜田問題外の変」との声も飛び交っている。

しかし、この無知な大臣との不毛なやり取りはいつまで続くのか。当然ながら、もっと大事な問題についての議論の時間が犠牲になっていく。新大臣が攻撃対象になればなるほど、長期的な問題の追及はゆるくなる。新大臣らは身を挺して総理を守っていると言えなくもない。そこまで計算しての新大臣起用ではないだろうが、それにしても、もううんざりだ。

国会では、「USB とは？」「クラウドとは？」など試験問題のような質問まで出て、連日大臣がイジメられているので、ここでおさらいをしておこうと思う。

1. 「USB」とは・・・ユニバーサル・シリアル・バス (Universal Serial Bus) という規格の略称。以前はプリンタ、モデム、マウスなど機器ごとに多数のポートが使用されていたが、それらの規格を統一して 1 つのポートで運用できるようにしたもの。「USB メモリー」は、大容量のデータを気軽に持ち運べる小型の記録メディア。

2. 「クラウド (Cloud)」とは・・・インターネット上でデータを保存、共有して Web ブラウザーやアプリを通じて活用するというサービスのこと。ネットワークが「雲」のような存在、イメージからこう呼ばれている。実は、今ほとんどの人がこのクラウドサービスを利用している。例えば「メールサービス」。メールを見たり送ったりする機能やデータの保管場所は、パソコン上ではなくクラウド上にある。また、「YouTube 動画」などもクラウド上でのサービス。

3. 「サイバーセキュリティ」とは・・・「サイバー」とは、インターネットのような巨大なコンピュータ・ネットワークの世界のこと。「サイバーセキュリティ」は、このネットワークを通じた破壊活動やデータの窃取、改ざんなどのサイバー攻撃から守ること。国の重要機関や大企業が重要な情報をインターネット上であつかうことが増え、サイバー攻撃による被害も深刻化していることから、政府もサイバーセキュリティを重要視し、2015 年から「サイバーセキュリティ基本法」を施行している。